

# 第1回北海道省エネルギー・新エネルギー 促進大賞・奨励賞

平成15年3月19日(水)にホテルポールスター札幌で、北海道の「北海道省エネルギー・新エネルギー促進条例」に基づき、顕著な功績のある団体に第1回北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞と奨励賞が北海道副知事 佐々木亮子から贈呈された。

## ● 省エネルギー大賞

株式会社ダイナックス (代表取締役社長 正木 宏生)

取組事例「事業統合に伴う熱利用ミラーサイクルシステムを用いた省エネルギー推進事業」

自然エネルギーを利用したCPC集熱器とリーンバーンミラーサイクルガスコージェネレーションシステムを組み合わせることにより、電力・熱のパワープラントを再構築し、CC-Link制御を用いて新事務所棟、構内託児所、各工場棟でのエネルギーの有効利用を図った。

選考理由 CPC集熱器とリーンバーンミラーサイクルガスコージェネレーションを組み合わせ、省エネルギー率7.29%を達成するなど先進性、経済性に優れている。

## ● 奨励賞

株式会社サニックスエナジー (代表取締役社長 宗政 伸一)

取組事例「廃プラスチック専焼発電所」

大量生産、大量消費、大量廃棄の社会経済システムに伴う地球温暖化、廃棄物問題等の環境問題に取り組むため、廃プラスチックを収集、熱回収し、さらにその熱を利用して発電事業を行うことにより、循環型社会を構築する。

選考理由 有効利用されていない廃プラスチックを再利用しボイラー燃料として100%プラスチックを専焼し、発電を行うことは、先進性に優れている。